

## 教科に関する調査の設問別の分析結果

「基礎・基本」定着状況調査 中学校英語 12

- 12 あなたは友だちのことをホワイト先生 (Mr. White) に英語で紹介することになりました。その紹介文を His (Her) name is に続けて、英語で3文以上書きなさい。ただし、His (Her) name is ...を第1文と数えます。

I have a friend. His (Her) name is ...

### 【出題の趣旨】

つながりのある英文を書くことができるかどうかをみる。

### 【学習指導要領の内容・領域】

「書くこと」(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。

	正答率
本校	80.0%
広島県	65.4%

解答類型		本校の割合(%)
1 ○	内容のつながりが良く、英文が3文以上書いてある。	18.3
2 △	内容のつながりは良くないが、英文が3文以上書いてある。	0.0
3 △	類型1において、大文字・小文字の誤りや綴りの誤りが1～4箇所ある。	8.3
4 △	類型1において、内容を理解する上で支障のない文法の誤りが1～4箇所ある。	35.0
5 △	類型1において、大文字・小文字の誤りや綴りの誤り、内容を理解する上で支障のない文法の誤りが1～4箇所ある。	16.7
6 △	類型2において、大文字・小文字の誤りや綴りの誤り、内容を理解する上で支障のない文法の誤りが1～4箇所ある。	1.7
7 ×	類型1, 2において、大文字・小文字の誤り、綴りの誤り及び文法の誤りが5箇所以上ある。	1.7
8 ×	3文書けていない。	0.0
9 ×	上記以外の解答	6.7
0	無解答	10.0

### この問題を解くために必要な力

- ・内容のつながりを意識しながら、まとまりのある英文を書く力。
- ・大文字・小文字や綴り、三人称単数現在形の表現などの文法に基づいて英文を正確に書く力。

### 誤答分析

#### ○解答類型4について

- ・文章のつながりは良いが、動詞が原型のままになっている解答が圧倒的に多い。このことから、主語や時制に応じて動詞を適切に活用する力が十分でないことが考えられる。
- ・自分自身のことについて書くことには慣れているが、他人のことについて表現することに慣れていないことが考えられる。

#### ○解答類型0 (無解答)について

- ・語彙や語順、文法が定着しておらず英語でどのように表現したらよいのか分からないが故に、書こうとする意欲を失っているということが考えられる。

## 調査結果の分析をふまえた指導改善のポイント

「基礎・基本」定着状況調査 中学校英語 12

【单元名】 Yuki in London (第3学年)

### 調査結果からみる課題

#### 【課題となる力】

動詞の活用（主に三人称単数現在形）を理解し、基本的な文のきまりに基づいて、つながりのある英文を正しく書く力。

#### 【指導上の課題】

主語や時制の変化に伴う動詞の活用に着目させた英作文指導が不十分である。

接続詞や代名詞などを用いて、つなが

### 指導改善のポイント

#### 【指導の工夫】

- ① 毎時間の始めにウォームアップとしてペアでの基本会話練習を行う。
- ② まとまりのある文章を書かせる活動（ゴールタスク）に到達するまでのステップ（ミニタスク）を設定し、学習の積み重ねが系統的にまとめられるワークシートを工夫する。

- ① 毎時間の始めにウォームアップ活動として基本会話練習をペアで行う。

(例) A: What sports do you like the best?

B: I like \_\_\_\_\_. How about you?

A: I like \_\_\_\_\_.

How about your friend Mike? What sports does he/she like?

B: I think that he/she likes \_\_\_\_\_.

A: Oh, really? / I see. /

- ② ゴールタスクに到達させるためのミニタスクの設定およびワークシートを工夫する。

～本課では～

《1》 モデル文を読み、ゴールタスクの明確なイメージを持たせる。

《2》 モデル文を参考にして自分が書こうと思う内容をマッピングする。

《3》 関係代名詞 who を用いて、尾道ゆかりの有名人について2文以上書く。

《4》 関係代名詞 which を用いて、尾道の名所・お気に入りの場所やお店について2文以上書く。

《5》 モデル文を参考にしながら、《3》《4》のステップで書いた文章を接続詞などを活用してつなげ、まとまりのある5文以上の紹介文に仕上げる。【ゴールタスク】

※これらのミニタスクで書いた自己表現文が1枚に集約され、新出の文法事項を活用した文を含むつながりのある文章を書く手順が一目で分かるようなワークシートを作成する。

## 尾道市立長江中学校中学校第3学年 英語科学習指導案

単元名 Program 7 「Yuki in London」 (Sunshine 3)

指導者 松原夏紀

1. 日時 平成21年11月18日(水) 10:00~10:50
2. 場所 本郷生涯学習センター
3. 形態 第3学年 31名(一斉)

### 単元について

本課では、由紀が冬休みにロンドンに行っているいろいろな体験をする。そこでテムズ川の遊覧船やスピーカーズコーナーなどの観光地を訪れ、世界への興味を深める。また最後には日本にいる友人ジェニーに絵はがきを送るが、それが旅行などで訪れた場所の魅力を説明するモデルになっている。

新学習指導要領に示されている言語活動の中でも特にエの(オ)、つまり書くことの領域で自分の考えや気持ちが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文を書くことを目標とした活動を設定することができると思う。

前課で学習した分詞の後置修飾や接触節に続いて、ある語句についてさらに情報を加える表現としてつながりをもった学習となる。また次の課で扱う関係代名詞「that(主格)(目的格)」「which(目的格)」の学習の基礎として本課を位置付けたい。

### 調査結果からみる課題

#### <誤答分析から>

約35%の生徒が、内容のつながりがよく3文以上は書けているが、内容を理解する上で支障のない文法の誤りが1~4箇所ある文章を書いている。文法上の誤りとしては3人称単数現在の動詞の活用が適切にされていないものが大半である。この結果の分析から、動詞の活用(主に三人称単数現在形)を理解し、基本的な文のきまりに基づいて、つながりのある英文を正しく書く力が不十分であることがわかる。また無解答の生徒が10%いることについては、語彙や語順、文法が定着しておらず英語でどのように表現したらよいか分からないが故に、書こうとする意欲を失っていることが原因として考えられる。

#### <指導上の課題>

- 主語や時制の変化に伴う動詞の活用に着目させた英作文指導や、繰り返し継続的に行うドリル等が十分に実施できていない。
- ゴールタスクに到達させるためのミニタスクの設定  
まとまりのある文章を書かせる活動(ゴールタスク)に到達するまでのステップが、十分に系統的なものとなっていない。

### 指導改善のポイント

#### (1)「ひろしま学びのサイクル」との関連

- しっかり教える 基本会話表現練習の場面  
..... 基礎的・基本的な会話表現を繰り返し定着させる。
- じっくり考えさせる Tim先生からの手紙(モデル文)を復習する場面。  
..... モデル文を用いて手がかりとなる語句や表現に気付かせる。
- はっきり表現させる 尾道の名所、観光地などについての紹介文を書く場面。  
..... 相手に伝わるように筋道を立て、接続詞や代名詞などを活用してつながりのある文章を書かせる。

(2)「ことばの教育」との関連」

「言語技術」を活用した指導を通して、生徒に付けたい力は次の通りである。  
 □尾道の名所、観光地などについての紹介文を書く場面。  
 ・・・・■文と文のつながりを意識して文章を書く力。(まとまりの意識化)

**単元の目標**

ア) コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ) 表現の能力	ウ) 理解の能力	エ) 言語や文化について の知識・理解
①間違ふことを恐れず、意欲的にコミュニケーション活動に取り組むことができる。	①関係代名詞を使って身近な人や物などを説明することができる。 ②ALTに尾道の名所、観光地についての紹介文を書くことができる。	①間接疑問文、主格の関係代名詞を用いた文章を聞いたり読んだりして、その内容を理解することができる。	①間接疑問文、主格の関係代名詞の用法を理解する。

**指導と評価の計画**

(全8時間)

次	学習内容(時数)	評 価					評価方法
		関	表	理	知	評価規準	
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本課で身につける技能を知る。(ゴールの設定・評価規準の明示)</li> <li>●Tim先生に教えてあげたい尾道の観光スポットについて、情報を整理する。(mapping)</li> <li>●間接疑問文の使い方を理解する。</li> </ul>	◎			○	ア①Tim先生に教えてあげたい物や人について意欲的に書くことができる。 エ①間接疑問文の用法を理解している。	活動観察 ワークシート (Step1) 1文テスト (後日)
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●重要文を用いたペア練習</li> <li>●本文の内容を理解して読むことができる。[7-1] ・本文の内容を理解して読むことができる。</li> </ul>	○		◎		ア①間違ふことを恐れず、意欲的にコミュニケーション活動に取り組むことができる。 ウ①間接疑問文を用いた文章を読んで、その内容を理解することができる。	活動観察 ノート
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係代名詞 who を用いた文の意味・構造を理解する。 ・関係代名詞 who を用いた文が使えるように練習する。</li> </ul>	○			◎	エ①主格の関係代名詞の用法を理解している。 ア①間違ふことを恐れず、意欲的にコミュニケーション活動に取り組むことができる。	1文テスト (後日)


4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主格の関係代名詞 who を用いて尾道ゆかりの有名人について2文以上書くことができる。</li> <li>● 本文の内容を理解して読むことができる。【7-2】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本文の内容を理解して読むことができる。</li> </ul> </li> </ul>		◎	○	<p>イ①関係代名詞を使って身近な人や物などを説明することができる。</p> <p>ウ①関係代名詞を用いた文章を読んで、その内容を理解することができる。</p>	<p>ワークシート (Step2)</p> <p>ノート</p>	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 関係代名詞 which を用いた文の意味・構造を理解する。</li> <li>・ 関係代名詞 which を用いた文が使えるように練習する。</li> </ul>	○			◎	<p>エ①主格の関係代名詞の用法を理解している。</p> <p>ア①間違えることを恐れず、意欲的にコミュニケーション活動に取り組むことができる。</p>	<p>1文テスト (後日)</p> <p>活動観察</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主格の関係代名詞 which を使って尾道の名所について2文以上書くことができる。</li> <li>● 本文の内容を理解して読むことができる。【7-3】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本文の内容を理解して読むことができる。</li> </ul> </li> </ul>		◎	○		<p>イ①関係代名詞を使って身近な人や物などを説明することができる。</p> <p>ウ①関係代名詞を用いた文章を読んで、その内容を理解することができる。</p>	<p>ワークシート (Step3)</p> <p>ノート</p>
7 本時	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 尾道の名所、観光地などを紹介する文を書く。【ゴールタスク】</li> <li>・ モデル文を読んで、内容を読み取り、紹介文に役立つ表現を見つける。</li> <li>・ 名所や観光地などを紹介する文をつながり意識して書くことができる。(5文以上)</li> </ul>		◎	○		<p>ウ①関係代名詞を用いた文章を読んで、その内容を理解することができる。</p> <p>イ②ALT に尾道の名所、観光地についての紹介文を書くことができる。</p>	<p>生徒の応答</p> <p>ワークシート (Step4)</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ALT に尾道の名所、観光地を紹介する。</li> <li>・ Tim 先生に紹介文を読んで伝え、1分程度のコミュニケーション活動 (チャット) をする。</li> </ul>	◎		○		<p>ア①間違えることを恐れず、意欲的にコミュニケーション活動に取り組むことができる。</p> <p>イ①関係代名詞を使って身近な人や物などを説明することができる。</p>	発表

## 本時の学習

### (1) 本時の目標

尾道の名所、観光地、有名人などを関係代名詞を含む5文以上のつながりのある英文を用いて書くことができる。

### (2) 本時の学習展開

学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
<b>1 ウォームアップを行う</b>			
<p>○チャンツで表現の復習と練習をする。</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">こんな人 大好き！チャンツ</p> <p>♪I like teachers who teach us well.</p> <p>♪I like teachers who don't scold me.</p> <p>♪I like boys who help me with my homework.</p> <p>♪I like girls who do my homework.</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">NHK CD BOOK 基礎英語「チャンツで楽習！決定版」</p> </div>		
<p>○基本会話表現練習</p>	<p>・既習事項や身近な語を使って、ペアでコミュニケーション活動をさせる。</p>		<div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> <span style="font-size: 24px; font-weight: bold;">教</span> </div>
<p>(例) ①A: What TV programs did you watch last night?            B: I watched _____. How about you?            A: I watched _____.</p> <p>②A: What kind of music do you like?            B: I like _____.            How about your friend <u>Mike</u>?            What kind of music does he/she like?            A: I think that he/she likes _____.            B: Oh, really? / I see. /</p>		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center;">基礎的・基本的な 会話表現を繰り返し 返し定着させる。</p> </div>	
<b>2 本時の目標を確認する</b>			
<p>尾道の名所、観光地などを紹介する文を書こう。(めざせ5文以上！)</p>			
<p>○Tim 先生が書いた紹介文(モデル文)を復習する。</p>	<p>(例) I'd like to tell you about New Zealand. My favorite place is Lake Rotoiti. It's a green lake which has many natural hot springs. There is a big forest around the lake. And we have a house and a boat there. Please study English and come to</p>	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> <span style="font-size: 24px; font-weight: bold;">考</span> </div>	
			
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center;">モデル文を用いて手がかりとなる語句や表現に気付かせる。</p> </div>			

<p>・教師がモデル文を読み、Q &amp; A をする。</p> <p>Q1: What did he write about in the letter? A: He wrote about Lake Rotoiti.</p> <p>Q2: Tell me more about Lake Rotoiti. A: It has many natural hot springs. Etc.</p> <p>○ペアワーク① Step1 および Step2 で書いた自己表現文や Mapping を参考に自分の伝えたいことを英語で言う。</p> <p>○ペアワーク② (チャット) それぞれの会話から始めて、英語で会話をする。</p>	<p>・Tim 先生がニュージーランドの名所について書いた紹介レターをモデル文として、表現や内容を参考にさせる。</p> <p>・続かないペアには会話の継続に役立ちそうな質問文などを例示する。</p>	<p>ウ① 関係代名詞を用いた文章を聞いて、その内容を理解することができる。</p>	<p>生徒の応答</p>
--	--	--	--------------

### 3 尾道の名所、観光地などについての紹介文を書く

<p>○評価規準を確認する。</p> <p>人や物を詳しく説明する who または which を使うことができる。</p> <p>5 文以上の紹介文を書くことができる。</p> <p>接続詞 (and, so, also など) を活用して、つながりのある文章を書くように努力する。</p> <p>○5 文以上の紹介文を書く。</p> <p><b>ことばの活用ポイント</b> 文と文のつながりを意識して文章を書く。(まとまりの意識化)</p>	<p>・ペアで話した英文を生かして書かせる。</p> <p>・紹介に必要な単語はヒントとして黒板に書いたり、辞書で調べさせたりする。</p> <p>・前時までに書いた Step2 および Step3, マッピングで整理した情報を活用して書くように促す。</p> <p>・自分で書くのが難しい生徒にはモデル文例を示して支援する。</p>	<p>相手に伝わるように筋道を立て、接続詞や代名詞などを活用してつながりのある文章を書かせる。</p> <p>イ② ALT に尾道の名所、観光地についての紹介文を書くことができる。</p>	<p><b>表</b></p> <p>ワークシート</p>
---	---	--	-------------------------------

4 紹介文レターを交流・発表する			
○ペア・グループで紹介文を交流し合う。	・お互いの気づきを伝えあい、推敲をさせる。		
5 表現活動の評価をする			
○自己評価表に記入して活動を振り返る。			



## Results of an Analysis into Students' Misunderstanding of Questions 12

12 You are going to introduce your friend to Mr. White in English. Please write more than three sentences by starting "His (Her) name is ...". "His (Her) name is ..." sentence will be counted as the first sentence.

I have a friend. His (Her) name is ...

### 【Purpose of the Question】

Check the ability to write a composition with proper attention to the connections between sentences.

### 【The Course of Study, Writing Ability】

To write a composition with appropriate connections between words.

	Percentage of Correct Answers
Nagae J.H.S.	80.0%
Hiroshima Pref.	65.4%

Given Response		Nagae J.H.S.(%)
1 ○	More than three sentences with appropriate connections between sentences	18.3
2 △	More than three sentences without appropriate connections between sentences	0.0
3 △	1~4 capitalization / spelling problems after the Given Response one	8.3
4 △	1~4 grammatical mistakes after the Given Response one	35.0
5 △	1~4 capitalization / spelling problems and grammatical mistakes after Given Response one	16.7
6 △	1~4 capitalization / spelling problems and grammatical mistakes after the Given Response two	1.7
7 ×	More than 5 capitalization / spelling problems and grammatical mistakes after the Given Response one and two	1.7
8 ×	Less than three sentences	0.0
9 ×	Other Response	6.7
0	No Response	10.0

### Abilities Required to answer the Question

- to write a composition with due to the connections between sentences
- to write a composition with due to the lower case and upper case printed letters of the alphabet, and adding, "s"(ex. She likes He likes ...)

### Analysis of Incorrect Answers

#### ○Note on "Response four"

- Most students can write a composition with due to the connections between sentences, but the most of the mistakes they made is not to change the verbs. So they don't have enough abilities to change the verbs when the subject and the time have changed.

• Students have used to express about themselves, but they haven't expressed about others so much.

#### ○Note on "No Response"

- They feel that they don't want to write a composition because they don't know how to express. They didn't understand the words, sentence orders, and grammar.

## Points of Improvement for Teachers Determined from the Results of the Analysis 12

### Program 7 Yuki in London (Sunshine English Course 3)

#### Resulting Issues

##### 【Inability to Solve the Problem】

Most of the mistakes are failing to include "s" (ex. She likes He likes ...) and write a composition with proper attention to the connections between sentences.

##### 【Problems Faced by Teachers】

Not enough material or demonstration how to write a composition with attention to conjugate verbs when the subject and time had changed.

#### Teaching Pointers

##### 【Teaching Resources】

- ① Have the students practice the basic conversation repeatedly in order to become proficient at the beginning of every class.
- ② To plan each small task to reach the goal and make useful handouts to achieve the goal.

- ① Have the students practice the basic conversation repeatedly in order to become proficient at the beginning of every class.

(ex.) A : What sports do you like the best?

B : I like \_\_\_\_\_. How about you?

A : I like \_\_\_\_\_.

How about your friend Mike? What sports does he/she like?

B : I think that he/she likes \_\_\_\_\_.

A : Oh, really? / I see. /

- ② To plan each small task to reach the goal and make useful handouts to achieve the goal.  
~In this Program~

《6》 To have students have real image of the goal task by reading Tim's written models.

《7》 To do mapping

《8》 To write about a famous person in more than 2 sentences using "who, relative pronoun".

《9》 To write about famous places more than 2 sentences using "which, relative pronoun"

《10》 To write more than 5 sentences with proper attention to the connections 【Goal Task】

## About this unit

In this unit, the character Yuki experienced many things in London during her winter vacation. In London, she took a boat ride on the Thames and went to Speakers' Corner. She became interested in other countries' cultures. At the end of this story, she sent a postcard to her friend Jenny who lives in Japan. The message she wrote is a good example for students who want to explain a place they had visited before.

One of the aims in the new course of study, in writing ability, is to write a composition with appropriate connections between sentences so as to accurately convey one's thoughts and feelings to the reader. I planned the daily lessons in order to reach this aim.

Students have learned the adding participle and contact clause in the previous unit. In this lesson, they learned an expression for adding other information to a word. In the next lesson, they will learn the relative pronoun. I think this unit could be an effective foundation for the next lesson.

## The report from the analysis

### < the report from the fault analysis >

About 35% of students can write more than three sentences with proper attention to the connections between sentences, but they make some grammar mistakes. Most of their mistakes are failing to include "s" (ex. She likes He likes ...). From this report, we can conclude that the students don't yet have the ability to write a composition with correct connections between sentences ( especially they can't conjugate the verbs). Also, 10% of students didn't write anything at all. I think that they don't know how to express themselves in English, and so they lose their positive attitude toward writing.

### < issues encountered in lessons >

- I couldn't teach enough material or demonstrate how to write a composition with attention to conjugate verbs when the subject and time had changed
  - planning each small task to reach the goal
- I couldn't organize the activity properly to reach the aim.

## To improve my lesson

### (1) In relation to the "Hiroshima learning cycle"

Teaching methods to practice basic situational conversation.

Students practice the basic conversation repeatedly in order to become proficient.

Think about the opportunity to review written examples from our ALT, Tim.

To identify the key words and key expressions when they read the example.

Express clearly the objective of writing an introduction to the sightseeing places in Onomichi.

Students write using conjunction and pronouns to accurately convey their thoughts and feelings to the reader.

### (2) In relation to "language education in Hiroshima"

I would like to foster abilities using the "language skill", teaching guide.

The objective of writing an introduction to the sightseeing places in Onomichi

The ability to write a composition with attention to the connection between sentences  
(they can summarize).

## Aims of this unit

Interest, Enthusiasm and Positive Attitude toward Communication	Ability to Express	Ability to Understand	Knowledge and Understanding of Language and Culture
①To be able to take part in communicative activities without worrying about mistakes.	①To be able to explain about familiar people or things using the relative pronoun.  ②To be able to write about famous sites in Onomichi for the ALT.	①To be able to understand indirect question sentences and relative pronouns (nominative case) by listening and reading.	①To be able to understand the usage of indirect question sentences and relative pronouns (nominative case).

## Plans for Teaching and Evaluation

次	Learning Contents	Evaluation				Evaluation Criteria	Evaluation Method
		A	C	E	K		
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●To know skill</li> <li>●mapping about the informations</li> </ul>	◎				ア①To be able to write about famous sites in Onomichi for ALT. エ①To be able to understand the usage of "Indirect question sentence"	Observation Handout Exam
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●Grasp the content of the story and reading(7-1)</li> <li>・ Introduction of indirect question sentence</li> </ul>	○		◎		ア①To be able to take part in communicative activities without worrying about mistakes. ウ①To be able to understand s sentences used "Indirect question sentence"	Notebook Exam
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●To be able to understand and write sentences used "Relative pronoun(nominative case)"</li> </ul>	○			◎	エ①To be able to understand sentences used "Relative pronoun (nominative case)" ア①To be able to take part in communicative activities without worrying about mistakes.	Exam
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●To be able to write about famous person in more than 3 sentences used "relative pronoun".</li> <li>・ Grasp the content of the story and reading(7-2)</li> <li>・ To be able to understand the usage of "Relative pronoun(nominative case)"</li> </ul>		◎		○	イ①To be able to explain familiar people or things using "relative pronoun". ウ①To be able to understand sentences used "Relative pronoun"	Handout Notebook
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●To be able to understand and write sentences used "Relative pronoun(nominative case)"</li> </ul>	○			◎	エ①To be able to understand sentences used "Relative pronoun (nominative case)" ア①To be able to take part in communicative activities without worrying about mistakes.	Exam  Observation
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●To be able to write about famous place more than 2 sentences used "relative pronoun"</li> <li>●Grasp the content of the story and reading(7-3)</li> <li>・ To be able to understand the usage of "Relative pronoun(nominative case)"</li> </ul>		◎		○	イ①To be able to explain familiar people or things using "relative pronoun". ウ①To be able to understand sentences used "Relative pronoun"	Handout Notebook
7 ★	<ul style="list-style-type: none"> <li>★today's lesson</li> <li>●To be able to write about famous sites in Onomichi for ALT.(goal task)</li> <li>・ To find the expression from Tim's letter</li> <li>・ To be able to write more than 5 sentences with proper attention to the connections</li> </ul>				◎	ウ①To be able to understand sentences used "Relative pronoun" イ②To be able to write about famous sites in Onomichi for ALT.	Observation Handout
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>●To be able to introduce famous sites in Onomichi for ALT.</li> <li>To be able to chat with ALT for 1 minute</li> </ul>	◎				ア①To be able to take part in the communicative activities without fearing mistakes. イ①To be able to explain familiar people or things using "relative pronoun".	Speaking test

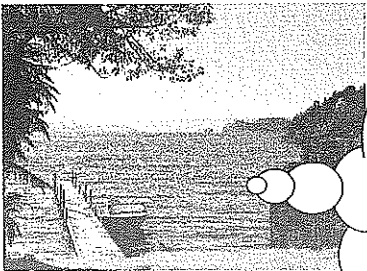
※ Evaluation A=Attitude    C=Comprehension    E=Expression    K=Knowledge

## Content of the lesson

(1) Today's goal

To be able to write more than 5 sentences to introduce some famous people and places in Onomichi

(2) Procedure

Activities	Points that Require Special Attention	Criteria	Evaluation Method
<b>1. Warm up</b>			
<p>○ Review and practice some key sentences by saying Chants</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>♪ I like teachers who teach us well.</p> <p>♪ I like teachers who don't scold me.</p> <p>♪ I like boys who help me with my homework.</p> <p>♪ I like girls who do my homework.</p> </div>		
<p>○ Basic situational conversation practice</p>	<p>• Have the students practice basic situational conversation using the expressions they have learned</p>		
<p>(ex.) ① A: What TV programs did you watch last night?                  B: I watched _____. How about you?                  A: I watched _____.</p> <p>② A: What kind of music do you like?                  B: I like _____.                  How about your friend <u>Mike</u>?                  What kind of music does he/she like?                  A: I think that he/she likes _____.                  B: Oh, really? / I see. /</p>		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 150px; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">教</p> </div> <p style="text-align: center;">practice the basic conversation repeatedly in order to become proficient.</p>	
<b>2. Check the aim of this lesson</b>			
<p>To be able to write more than 5 sentences to introduce some famous people and places in Onomichi</p>			
<p>○ Review Tim's written models</p>	<p>(例) I'd like to tell you about New Zealand. My favorite place is Lake Rotoiti. It's a green lake which has many natural hot springs. There is a big forest around the lake. And we have a house and a boat there. Please study English and come to</p>	<div style="text-align: center;">  </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 100px; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">考</p> </div> <p style="text-align: center;">Identify the key words and key expressions when they read the example.</p>

<p>• Q &amp; A (ex.) Q1 : What did he write about in the letter? A : He wrote about Lake Rotoiti. Q2 : Tell me more about Lake Rotoiti. A : It has many natural hot springs. Etc.</p> <p>• Pair work① Students talk about the places and people they want to introduce with using the ideas on mapping and sentences they have already written on their handout.</p> <p>• Pair work② (Chat) Students have small talk with their partners about what they talked in pair work①.</p>	<p>• Check the aim of this lesson by giving some questions about Tim's written example.</p> <p>• Give them some example questions and expressions to continue the conversation.</p>	<p>Comprehension ①To be able to understand relative pronouns (nominative case) by listening and reading.</p>	
--	---	--	--

3 Write more than 5 sentences about some famous people and places in Onomichi

○Check the criteria

To be able to write sentences to introduce some people and places with using "who" and "which".

To be able to write more than 5 sentences.

Try to write using conjunction and pronouns to accurately convey their thoughts and feelings to the reader

○Write more than 5 sentences

**ことばの力活用ポイント**

To write a composition with attention to the connection situational between sentences

write using conjunction and pronouns to accurately convey their thoughts and feelings to the reader.

**表**

Expression

②To be able to write about famous sites in Onomichi for the ALT.

Worksheet

- Write some key words and phrases on the board.
- Let students use dictionaries.
- Help the students who have difficulties in writing by giving some examples.

4 Exchange ideas

○Reading the sentences in pairs

- Students exchange their ideas and improve their sentences.

5 Check today's goal

○Self-evaluation

- Students evaluate themselves and fill in the evaluation sheet.